

受 験 番 号					

氏 名	

2015 (平成27) 年度放送大学
大学院修士課程
文化科学研究科 文化科学専攻

臨床心理学プログラム

筆 記 試 験 問 題

試験日：2014 (平成26) 年10月5日 (日)

試験時間：9時30分～11時30分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子は開かないでください。
2. 解答には、HB又はBの黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
3. 配付されるものは、問題冊子1冊及び解答用紙5枚です。追加配付はしません。
4. 試験開始の合図の後、問題冊子を確認してください。問題冊子は、表紙、白紙、問題(1頁)、下書き用紙(5枚)の順に綴じられており、合わせて8枚です。冊子を綴じているホッチキス針をはずしたり、中身を破り取ったりしてはいけません。問題冊子または解答用紙に落丁・過不足のある場合、あるいは印刷が不鮮明な場合には、手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。
5. 問題冊子の所定欄に、受験番号及び氏名を記入してください。
6. 解答用紙は「大問題(問題冊子に第1問、第2問…と表示されています。)」ごとに使用し、解答用紙の所定欄に、プログラム名、氏名、受験番号並びに「大問題」番号及び「大問題」ごとに何枚目であるかを、解答用紙別に必ず記入してください。
7. 問題冊子及び解答用紙を持ち帰ってはいけません。
8. 問題冊子は試験終了後に回収します。問題冊子に解答を記入しても採点の対象にはなりませんので、必ず解答用紙に解答を記入してください。
9. 試験時間は2時間です。試験開始後40分を経過した後は、問題冊子及び解答用紙を試験監督員に提出した上で、退室してもかまいません。ただし、試験終了5分前以降は退室できません。

臨床心理学プログラム 筆記試験問題

以下の5問すべてについて、1問につき600字以内で答えなさい。
なお、解答用紙は各問1枚を使用し、解答用紙の所定欄に問題番号を記入すること。

第1問

P-Fスタディは、投影法形式のパーソナリティ検査であるが、その基盤には欲求不満反応の理論がある。P-Fスタディについて説明し、欲求不満反応の理論についても簡潔に述べなさい。

第2問

心理療法における「転移」について、具体的な例を挙げて説明しなさい。そして、その例の場合に、もし貴方がセラピストであったとしたら、貴方はクライアントに対して、どのような言葉をかけ、「転移」に対して、どのように対応してゆくことになるか、論じなさい。(クライアントはCl、セラピストはThと略記し、それぞれを1文字としてカウントすることとする。)

第3問

自閉症に関連する概念について、とくにDSMにおける変遷に言及しながら論じなさい。

第4問

communityにおける心理臨床家の基本姿勢について、その特徴を述べなさい。

第5問

research interviewは、面接構造の在り方によって、通常3つに分類される。それら3つの名称を日本語と英語で記載したうえで、それぞれの特徴を説明しなさい。